

今年もよろしくお祈いします。昨年は、3・11東日本大震災という大災害があり大変な1年でした。一方で、日本人の道徳性の高さや家族・地域の絆の大切さが、改めて認識されました。国政では、円高・TPP・社会保障と税の一体改革など課題が山積しております。

私「大和いさお」は、今年も市民の皆様のお声に耳を傾けながら、スローガンである「伊勢崎のために」精一杯努力する所存でおります。何卒、ご支援ご指導をよろしくお祈いします。

プロフィール

伊勢崎市山王町に生まれる
 群馬県立桐生高等学校卒業
 高崎市立高崎経済大学卒業
 (株)プラグシティ(現ベシア電器) 執行役員営業部長
 広瀬小学校PTA会長
 伊勢崎市PTA連合会会長
 群馬県小中学校PTA連合会 常任理事
 広瀬小学校創立30周年実行委員長
 現在、社会福祉法人 育明会理事 兼 すみれ保育園事務長
 あすなる館児童クラブ・同第二・くるみ児童クラブ 代表
 伊勢崎ロータリークラブ会員

- ・伊勢崎市議会議員 1期
- ・会派 伊勢崎クラブ所属
- ・経済市民委員会所属
- ・東毛広域幹線道路等整備対策特別委員会 副委員長
- ・23年3、6、9、12月 年4回 一般質問を行う。

会派 伊勢崎クラブ
 伊勢崎市議会議員 大和いさお



スローガン

For the ISESAKI

～伊勢崎市のために～

3Cの徹底
と

現場主義の徹底

Challenge ・ 前向きに何事にも挑戦します
 Change ・ ・ より良い伊勢崎・より住みやすい伊勢崎に向けて推進します
 Clean ・ ・ ・ クリーンな政治活動とクリーンな街づくりを目指します
 現場主義 ・ 現場で見て、聞いて、話して考え、判断します

モットー

研修・視察報告

◎五月十九日 東京 第七回議員の学校
 『大震災と地方自治体の災害対策』 ↓ 九月議会一般質問にて学んだ点を反映。

◎七月二十五日・二十六日 経済市民委員会
 新潟県上越市・燕市で、ごみ袋の有料
 広告・地産地消推進の店認定事業・住
 宅リフォーム助成金制度・中小企業振
 興基本条例の取り組みを学ぶ。 ↓ 十二
 月議会で地産地消推進の店認定事業を
 取り上げる。

◎八月二十七日 群馬大学大学院
 片田敏孝教授の防災セミナー。 ↓ 九月
 一般質問小中学校の防災教育について
 学んだ点を反映。

◎九月二十七日 東毛広域幹線道路等整
 備対策特別委員会で現地工事進捗視察。

◎九月三十日 東京
 日経グローカルセミナー「地方税・国
 保税の上手な収納方法」自主財源確
 保への第一歩 ↓ 十二月議会一般質
 問の参考とする。

◎十一月十八日 県主催
 メガソーラー大規模な太陽光発電事業
 講演会 ↓ 十二月議会一般質問の参考とする。

◎十二月十一日 東京「かけがえのない国民皆保険維持のため
 にくいまま私たちにできること ジェネリック医薬品」
 ※研修視察で学んだ良い事例は、伊勢崎
 市政に反映できるよう努めています。

会派研修

◎十月五日～七日 鹿児島市

全国都市問題会議

◎十月二十八日

「放射線の基礎知識」日本原子力研究開
 発機構から講師派遣

▶ 現地工事視察



▶ のぼり小旗



▶ 全国都市問題会議



市政報告会

◎五月二十三日～二十七日
大和いさお 市政報告会を九会場で大和いさお 市政報告会に来て頂きました。施 約四百名の皆様に来て頂きました。今年も五月に計画しております。

◎十一月二十六日 会派

伊勢崎クラブ市政報告会と講演会
(小淵優子衆議員「これからの日本の政治」)



▶山王町市政報告会

▶小淵議員 講習会

一般質問

六月議会

問：地元企業の振興及び地域経済の活性化について ①地域内再投資 ②市内共通商品券導入の考え方 ③住宅用太陽光発電システム設置費補助金制度 ④総合評価落札方式の現状 ⑤中小企業振興条例制定の考え方

答：③太陽光発電システム設置費補助金について補助件数を増やすことで検討
↓九月議会にて、二百件二千万円補正増額にて対応 ※今後も地域経済発展のため提言して行きます。

問：市有施設の自動販売機の設置と入札制度(歳入増確保策)について

答：二十三年四月現在、六十二ヶ所に百四十六台を設置。入札制度については、行政財産目的外使用許可等基準検討委

九月議会

員会にて検討↓十二月議会にて入札制度導入の条例改正が提案され議決。
※今後も財政改革に向け提言して行きます。

問：防災に強いまちづくりについて

①応急体制から予防体制の防災計画 ②地域防災リーダーの育成 ③いせさき情報メールの現状と活用 ④小・中学校における防災教育と災害マニユアル

答：②地域防災リーダーの育成については、日本防災士機構の防災士制度の活用を含め検討。③二十三年八月末現在三千四十五件で、登録者拡大に努力。

※今後も安心安全な環境作りに取り組めます。

問：教育環境について ①小学校の教科分担制 ②小中学校図書館のバーコード入力機能付きパソコン ③いせさき家族で「いただきます」の日の進捗状況

答：②小中学校図書館のバーコード入力機能付きパソコンについては、二十三年九月中旬に二台目のパソコンを全小中学校に設置完了。※今後も教育環境整備に向け取り組めます。

十二月議会

問：市税の確保について ①滞納整理課の設置目的、業務内容及び実績 ②個人市民税の収納率の推移 ③個人市民税普通徴収の納付方法の割合 ④納税関係部署の職員配置 ⑤携帯情報端末の考え方 ⑥地方税徴収対策推進会議、県個人住民税事務研究会の活動内容

答：①滞納整理課が新設される以前の平成十九年度比較して、平成二十二年都市税の滞納繰越分の収納率は、十八・一%六億二千二百万円の実績となり、

二・七ポイント一億千四百万円増加となる。②給与天引きされる特別徴収の事業所を増やすため六十六事業所に協力依頼中。また、二十三年十月より特別徴収実施を建設工事業者取扱い級別格付け審査の主観算定基準に加えた。※財政改革に向け提言して行きます。

問：地場産農産物等の消費拡大と生産拡大のため、「地産地消推進の店」認定事業開始について

答：二十三年度中に施行予定。二十四年度制度の拡充を検討。※農業の振興に向け取り組めます。

問：電力不足の対応について ①今夏の市有施設の節電実績と課題 ②今冬の市有施設の節電取組 ③今後予測される電力不足に対応する施策 ア)太陽光発電システム設置費補助金申請状況 イ)メガソーラー大規模太陽光発電の取組 ウ)再生可能エネルギーの取組 エ)スマートコミュニティ環境配慮型都市の取組

答：①二十三年六月～九月の本庁舎使用最大電力は、前年比四十八%削減。市有施設全体の電気使用料削減効果(一kw二十円と換算)は五千万円。③ア)については、件数について拡充できるように、また対象品目については高効率給湯器やLED照明など加えることを検討。※自然エネルギーの活用に向け取り組めます。

お知らせ

・会派 伊勢崎クラブの市政報告書が、新年一月三日(火)に新聞に折り込まれる予定です。是非ご覧ください。
・二十四年三月議会 一般質問が二月二十八日・二十九日に行われます。今回も登壇予定となっておりますので、是非傍聴にお越し下さい。詳しい日時は決まり次第、各地区支部長へ報告します。

《やまといさおで検索》

大和 勲 検索

ホームページアドレス <http://www.isao-y.net/>

※インターネットのお気に入り登録下さい

お知らせ・日頃の活動・研修報告などの詳しい内容が、掲載されています。ぜひ、ご覧下さい。



ホームページ
のご案内